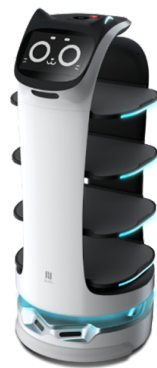


2022年9月1日

東芝テック株式会社  
株式会社 SGST

**東芝テックと SGST、  
飲食店の DX 推進に向けた業務提携について  
～第 1 弾として配膳ロボットの全国展開、導入サポート開始～**

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）と株式会社 SGST（本社：東京都港区、代表取締役：小鹿泰光、以下「SGST」）は、飲食店の DX 推進に向けた業務提携を実施します。また、当該業務提携の第 1 弾として、2022 年 9 月 1 日より SGST が取り扱う配膳ロボット「BellaBot（ベラボット）」について、東芝テックグループによる全国展開および導入サポートを開始します。



配膳ロボット「BellaBot」

飲食業界は、新型コロナウイルス感染症拡大を契機とした外出自粛、非接触の接客サービス需要の急増など経営環境が大きく変化し、人手不足の問題と業務効率化の必要性が高まっています。

東芝テックと SGST は業務提携の第 1 弾として、SGST が取り扱う配膳ロボット「BellaBot」の東芝テックグループによる全国展開、導入サポートを開始します。配膳ロボットは、来店客とスタッフとの非接触の接客サービスを実現し、飲食店の人手不足解消および業務効率改善を提案します。昨今大手ファミリーレストランチェーンなどを中心に導入が進んでおり、今回、東芝テックのグループ会社である東芝テックソリューションサービス株式会社が全国規模で導入支援サービス、サービスデスク対応、オンサイト保守を担います。また今後、配膳ロボット「BellaBot」を「ELERA（エレラ）」と接続することにより、POS システム、無線オーダーシステム、セルフオーダーシステムなどのワンストップサービスが実現可能で、飲食店と来店客の双方にスマートな店舗体験を提案します。

東芝テックは「グローバルトップのソリューションパートナーを目指す」という目標のもと、グローバルリテールプラットフォーム「ELERA」の開発を推進しています。「ELERA」上にエコシステムを構築することでサイバー分野を得意としたパートナーとの共創をおこない、「ELERA」のマイクロサービスの拡充と、業種・業態に関わらずお客様が抱える課題の解決を目指しています。SGST は「10 年先のイノベーション」を見据え、AI と IoT で社会の未来に貢献する製品、サービス開発に取り組み、ロボティクスを活用した飲食店舗での非接触ソリューション分野においてお客様の課題解決を目指しています。

私たちは今回の業務提携に基づき、東芝テックの「ELERA」上に構築された飲食店向けマイクロサービス「OrderLinkage（オーダーリンクージ）」を活用して、東芝テックと SGST がそれぞれ保有する飲食ソリューションを相互に連携、飲食店の業務効率改善など両社のシナジーを発揮し、DX 加速をはじめとする付加価値の提供とソリューション提案を目指します。

#### <配膳ロボット「BellaBot」の主な特長>

##### 1. 非接触での料理提供を実現

お客様と従業員の接触機会が減るので、衛生面で安心です。

##### 2. 業務効率化で従業員の負担を軽減

配膳・バッシング・案内を自動化し、業務の効率化を図れます。

従業員の業務負担を軽減し、サービスの提供に注力できます。

##### 3. 飲食店でも安心な安定走行

80cm の通路幅があれば、走行可能です。

最小 20cm の高さの障害物を検知してストップするので、お子様や荷物への衝突を回避します。

安定性のある走行で、飲み物が入ったコップも配膳することができます。

##### 4. 料理受け取り感知センサー

料理を受け取るとセンサーで感知し、自動で次の配膳先に移動します。

お客様にて、画面操作の必要がありません。

##### 5. ライト

複数テーブルに配膳する際、該当のテーブルに来ると、ライトでどのトレイの料理かを案内します。

##### 6. 誕生日モード

誕生日ケーキやプレゼントを届けたり、バースデーソングを流したりすることができます。

#### <配膳ロボット「BellaBot」の発売概要>

◇商品名 : 配膳ロボット「BellaBot」

◇取扱開始日 : 2022 年 9 月 1 日

- ◇価格 : 2,920,000 円～  
(導入・設定費用別)
- ◇発売地域 : 全国
- ◇販売予定数 : 約 600 台 / 年
- ◇販売ターゲット : 飲食店

### <株式会社 SGST の概要>

IoT、AI の領域において日本内外の最先端ソリューションにいち早く取り組み、日本の顧客向けにすばやく導入することを目指すシステムインテグレーターです。ラピッド・プロトタイプングによるアジャイル開発手法を特色とし、短期高速デリバリーで優位性を発揮します。

- 社名 : 株式会社 SGST
- 代表取締役社長 : 小鹿泰光
- 本社 : 東京都港区 4-1-1 神谷町トラストタワー23F
- 事業内容 : IoT、AI を活用したソリューションの企画・開発・運営・メンテナンス  
(ブランド名 : Puvio : Product Upon Various Intelligence Objective の  
頭文字で「人工知能製品」の意味)
  - Puvio スマートロッカー (AI 搭載、非接触での受渡し用スマートロッカー)
  - Puvio イメージングサーチ (商業施設等における AI による顧客動線分析)
  - 海外製ロボットの国内展開、輸入及び代理店 (UBTECH 社、Pudu 社、CIOT 社など)
  - Puvio 光触媒空間除菌ロボット 日本初 & 独占総代理店
  - Puvio AI 電子黒板 (クラウド連携型次世代ホワイトボード)
  - JuBY2021 (ジュバイ : 顔、指紋、網膜、静脈などによる生体認証ゲートウェイサービス)
  - 無人店舗ソリューション
  - 重量センサー、画像処理 AI、QR コード決済によるセルフレジ

ホームページ : <http://sgst.ai/index.html>

---

\* 記載されている商品名は各社の登録商標または商標です。

**本件に関する報道関係者のお問い合わせ先**

東芝テック株式会社 経営企画部 広報室

TEL : 03-6830-9151

株式会社 SGST

広報担当 : 営業推進部 GM 磯部 豊

TEL : 03-4500-9880

**本件に関するお客様のお問い合わせ先**

東芝テック株式会社 リテール・ソリューション事業本部

ソリューション企画開発センター 次世代・専門店ソリューション商品部

飲食店ソリューション担当

TEL : 03-4213-0771